

平成 23 年 5 月 24 日 00015 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-61-4804

Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

# 北見武道通信

## ニュースレター 【財団法人全日本柔道連盟情報】



### 平成 23 年度 全日本形強化合宿(講道館)

・2011 年 5 月 6 日～8 日の 3 日間、講道館において全日本形強化合宿が開催された。「投・固・極・柔・講道館護身術」の計 5 種目の強化選手 3 組と、今回は新しい試みとして、過去の実績を参考に選出された自費参加選手も併せ、約 50 名の選手が集まり、活気あふれる合宿になった。合宿 2 日目の午前中は、6 月 14・15 日にドイツ・フランクフルトで行われる世界選手権大会の日本代表選手選考会が行われた。

(以上全柔連ホームページより)・北見市柔道協会員の中澤伸一氏(6 段)と中澤 正氏(5 段)が過去の実績で選考さ

れ、東京都 講道館で行われたこの合宿に参加しました。両先生は「連日の厳しい稽古で大変疲れたが、貴重な経験ができ、今回の合宿は非常に有意義だった。」と、振り返っていました。(山本)

【事務局情報】— 武道必修化に向けての表敬訪問 — 中学校武道必修化に向けた地域連携指導実践校に、北見市立東相内中学校と北見市立温根湯中学校が手を挙げました。北見市の学校教育部は、北見市柔道協会に外部指導者の派遣を要請。北見市柔道協会は外部指導者 2 名の派遣実施を承諾したため、5 月 16 日(月) 東相内中学校の小林次郎校長と堀田隆史教頭が北見市柔道協会に感謝の「表敬訪問」となりました。



宮古市

## — 東日本大震災支援ボランティアに参加 —

【北見市少林寺拳法協会情報=ボランティア活動に参加された宮末政則氏からの投稿】・少林寺拳法グループではこの度、3.11 の東日本大震災被災地復興支援のためボランティアを募り、拠点地を岩手県陸前高田市と宮城県多賀城市の 2 箇所にて支援活動をおこなっています。今回は、岩手県では最も被害が甚

大な陸前高田市で手伝いをするため、自家用車で 4 月 30 日に北見市を出発、函館からフェリーに乗り 5 月 1 日の午前 3 時 30 分に青森に到着、津波による被害状況を確認するために、まずは岩手県宮古市に向かいました。現地には午前 9 時に到着、早々に津波によって流された瓦礫や車が目に付き、また消毒の臭いも広範囲で鼻につきました。この町は太平洋に面するリアス式海岸沿いで、万里の長城といわれる高さ 10 メートルの防潮堤が、高さ 20 メートル以上の津波によって海側 500 メートルに渡り破壊され、濁流が田老地区を一気に飲み込む甚大な被害をもたらした。街は壊滅状態でした。」 つづく